

令和7年5月19日

## 令和7年度 第1回 大阪市立三国小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立三国小学校

校長名 仲田 弘伺

日 時	令和7年5月14日（水）18時00分～18時50分（50分間）	
場 所	大阪市立三国小学校 南校舎3階 視聴覚室	
出席者	委員など	竹内 崇恭（会長） 泉 勝（委員） 大西 美穂（委員） 田中 康皓（委員） 川上 裕士（委員） 泉 佳奈（委員） 田口 友里（委員） 西沢 真梨子（委員） 北田 友未（委員） 田中 沙樹（委員）
	校園	仲田 弘伺（三国小学校校長） 森 慎弥（三国小学校教頭） 喜多 翼（三国小学校教務主任）
	区役所	吉國 誠治（市民協働課長）
オブザーバー	荒木 敬博、菊地 紀子、野沢 原模、林 久美子、能勢 紗綾香 浅井 利之	
議題	(1) 学校協議会運営要項・学校協議会傍聴要領の確認 (2) 「運営に関する計画」について (3) 「校長経営戦略支援予算」について (4) 「学校生活のきまり」について (5) その他	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) ○学校協議会運営要項・学校協議会傍聴要領について承認された。	○特になし。
	(2) ○「運営に関する計画」について承認された。	○小学校では、いじめについてアンケート（児童・保護者）をとることで、いじめの早期発見・解決できる環境が整っているが、将来このような環境がない中でいじめが起こった場合の指導はしているのか。（川上委員） ⇒先日、「いじめについて考える日」があり、校長から児童に傷つく側が「言いたくても言えない」ではなく、「言える」環境を作ることが大事だということを伝えた。また、各学年の担任からもいじめについての指導を行っている。 (校長・教頭) ○ネパール・中国在籍等の外国籍の児童たちは、学校生活や学習することができているのか。（竹内会長） ⇒日本語教室や AI 翻訳機の活用などの

		<p>ツールを使うことで、学校生活や学習を行うことができている。(教頭)</p> <p>○例年、三国小の読書が好きな児童の数値が高いが、どのような取り組みをしているのか。(田中委員) ⇒地域での取り組み「がちゃぽんの朝読み」や、図書の授業、図書委員会の図書館開放、読書週間等、児童が本に親しむ機会を多く取り入れている。(喜多)</p> <p>○最近、保護者が侵入する事件があったが、三国小では、どのような対策を行っているのか。(竹内会長) ⇒学校ではインターほんの徹底をしている。保護者には入校証の確認をしている。また、千本小学校であった車の事件では、防ぎようがないが、児童には、歩道を通る、車道では道を広がらないように歩くように指導している。</p> <p>○スマホを下校中、使って(ユーチューブを見て)帰っている児童がいる。(川上委員) ⇒学校でも把握しており、生活指導部長から各担任の先生に指導してもらうように伝えている。(校長)</p>
(3)	○「校長経営戦略支援予算」について承認された。	<p>○今年度の芸術鑑賞会で予定が中国の芸術や文化についてとなっているが、アメリカではだめなのか。(竹内会長) ⇒学校に在籍している中国籍の児童が多くなってきたため今年度は中国にしている。今後は、在籍している外国籍の児童の国について検討していく。(校長)</p>
(4)	○「学校生活のきまり」について承認された。	○特になし。
(5)	○その他	○特になし。
協議資料	<p>○大阪市立三国小学校学校協議会運営要項 ○令和7年度「運営に関する計画」 ○令和7年度「校長経営戦略支援予算」配付申請書 ○学校生活のきまり ○児童アンケート・保護者アンケート項目</p>	
備考	傍聴者[ 0 ]名	